

薬物血中濃度管理用血清

オートノルム・ファルマカリキッド

レベル1 2201803

レベル2 2201804

有効期限：2025年2月

オートノルム・ファルマカリキッドは薬物血中濃度管理用のコントロールです。

抗てんかん薬、テオフィリン、ジゴキシンをはじめ、TDMが必要な各種薬剤の管理用試料として、ご使用いただけます。

ヒト由来の血清をベースに各薬物が添加されております。

凍結液状品のため、調製の必要はありません。

— 使用法 —

1. 本品を常温下(15～25℃)で30分間静置し、完全に融解してください。
2. 使用前におだやかに転倒混和してください。
3. 融解後は一般血清と同様に扱います。

— 安定性 —

融解後の安定性は以下の通りです。

-20℃以下 30日間

2～8℃ 7日間

*凍結融解は3回まで可能です。

— 包装 —

オートノルム・ファルマカリキッド レベル1 3mL×6

オートノルム・ファルマカリキッド レベル2 3mL×6

— 貯蔵方法 —

-20℃以下

— 取り扱い上の注意 —

本品は、HBs抗原陰性、HIV抗体(AIDSウイルス抗体)陰性、HCV抗体陰性を確認した血清から調製されておりますが、ご使用の際には感染の危険があるものとして、検体と同様に十分ご注意ください。

セディア、ナノピア試薬による参考測定値

2022年7月

項目	測定試薬名	単位	レベル1	レベル2
フェニトイン	ナノピアTDM フェニトイン	μg/mL	7.4～13.7	18.1～27.2
フェノバルビタール	ナノピアTDM フェノバルビタール	μg/mL	10.8～20.0	31.7～47.6
カルバマゼピン	ナノピアTDM カルバマゼピン	μg/mL	3.5～6.5	9.1～13.6
バルプロ酸	ナノピアTDM バルプロ酸	μg/mL	36.7～68.2	86.5～129.8
テオフィリン	ナノピアTDM テオフィリン	μg/mL	7.5～13.9	17.5～26.2
ジゴキシン	ナノピアTDM ジゴキシン	ng/mL	0.75～2.26	2.20～4.08
シクロスポリン*	セディア-シクロスポリン	ng/mL	75～175	250～450
バンコマイシン	ナノピアTDM バンコマイシン	μg/mL	7.2～13.4	48.9～73.3
メトトレキサート	ナノピアeTDM メトトレキサート	μmol/L	0.06～0.17	0.67～1.25

*検体と同様に前処理を行い、測定しました。前処理方法については測定試薬の添付文書をご参照ください。

「ナノピア」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。その他の商標は各社の日本における商標または登録商標です。